



^ 5
1564



摺物句帖

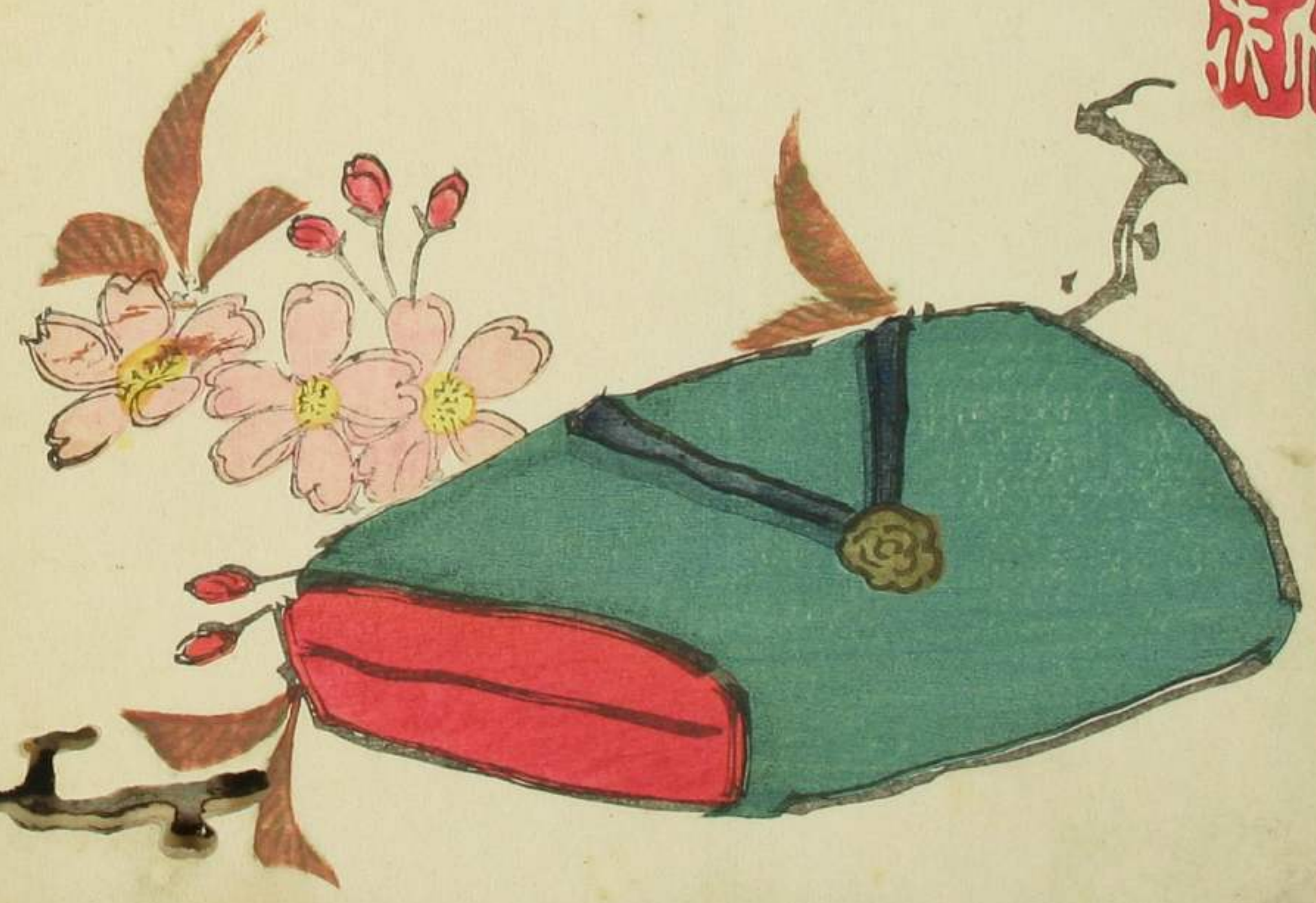


利
門
號 1564



清松


豊も青けなえんそ
 有節
 公成
 素屋
 舟左





蛤や 藺よらあそわいんそ
 神夏や 春のまゝいりり
 春よまや 蓬乃らくく
 うかれまを 葉よ休めおく
 人のいぬよ かりするを乃
 兼入や 雨おあつりの
 りの賣け叩くま戸や
 比つり出てまをくま
 春まを 波を流てま
 吹風もよきけし
 茶の葉
 柳の葉
 如名

氷
 新
 見
 外

毎
 乙
 旭
 悠
 大
 逸
 未
 如
 素
 清
 接
 御
 吟
 碧
 如

代
 雷
 良
 島
 平
 夏
 潤
 足
 山
 梧
 泉
 風
 水
 名



黄骨の枿ハスス山の内
 乃手
 初冬や春の暮をうらな
 丹英
 月夜や花の横世のま
 松蔭

度のをみまらふにふきま
 方月

消さふ又ゆや池又黄
 楓
 雨或

岩もや枝もく
 竹影

子よはのま
 松

神橋又春ぬ人よ
 湖

穂よあす春のま
 如

遠山や今うえそ
 出川

燕雀清雅
 集冊
 出世

三月

手成此在

卯やふ

花をばらばら満一六ツ田川耕烟

花枝をうろく花尾はあふふと静和
花枝をばらばら満一六ツ田川耕烟

山宮心と本 今三舟
古来
様め想ふ事





されどとて散る 悠小
長生の心の花

船を舟に替ふの御ま
満ちあふまゝ此の
李岳
聖美



思ふ降のるを

花の白ひらり 挿川

丙寅書

積葉を小梅のこりや梅日和
春のささるはなはあはれやまきの夢
野中へはなを配へやわうらま
と敷近へんや。小梅の縁をくぬ
和の心はあはれやあはれやあはれ
あはれ——あはれ——あはれ——あはれ——あはれ——
松岸 野笑 香庭 小亭 和遠 挿川

田舎のあはれ



柳臺
大臺
柳丸
照平

西巷
成卷

里首
雲旌

冬扇
松雙

彩角
教思

聖旭
涼阿

旭堂
一松

卯のま



今新く乃 雪袋
 水の上
 赤秋更 香雨
 小一日
 戌辰也

ちと新く乃
 いふはあらは
 初日新
 ぬき色新
 ちらりと光る架

ちと新く乃
 ちと新く乃

おのちと新く乃



和生



おのちと新く乃
 持とむお一何
 西必

ちと新く乃
 ちと新く乃
 後なん電

おのちと新く乃
 ちと新く乃
 ちと新く乃
 ちと新く乃

南子少もかきくひ嬉しむうう
 明ぬるううそれれ賦る梅のう羅
 うううううううううううううう

吉好更

聖井

是共



人々中伴なるは
 向ふ所の果て園を傍
 彼の影恒にう運候り
 見え、うううううう
 ちうううううううう

編く、又月の新惜七、茶室、乙彦
 ちうううううううううううう 梅仙
 一、ちうううううううううう 西物

取、うううううううううう
 うううううううううううう
 うううううううううううう
 不、ちうううううううううう 月茶

紫、ちうううううううううう
 うううううううううううう 月彦

ううううううう

田原



杜父魚の 吉湖
石管の箱や
手取川

かよせせ 能平
ゆらゆら
雪のてま所



今うねりてふりて 月日短き小春
家近うけの春も 鳴きさうり
枯草ももろく みるみるふさふさ
流るる湯の 辞ももやさや大形
ゆふ接やのふと 逢ふふり 飾
雪ももろく 接ももろく ねももろく
ふりつゆや せん接抄り 針りき
あはれもろく 一隅もろく 上
海士もろく 世もろく 上
田もろく 上もろく 冬もろく

春の 去る 柳舟 菊潭
新枝女 芦江女 小野女
素後 閑谷 寒里 寒湖

未冬

月々芳園の樹竹も常あらしき
言大塔や月小砂り子々足
然池

中村五月

芭蕉榮のるさうさう守今りの月
雨家

稲妻あつ後とこのふれり
君の柿うかろふ稲妻乃圓を律
くまの池邦の友はあしをさう
便のふ便とさうらんたあふ

ふにほれ風ふまたれくらの夢
雨家

法東双林寺外

芭蕉集

法東やてまて

古詩全集

律をる律

蕉風令

昔々くらきしし小のきしや
身外

梅もや思ひうけあししや月夜
身外

のつとある日れららら
梅山

飯後の少葉美さうや葉の風
身外

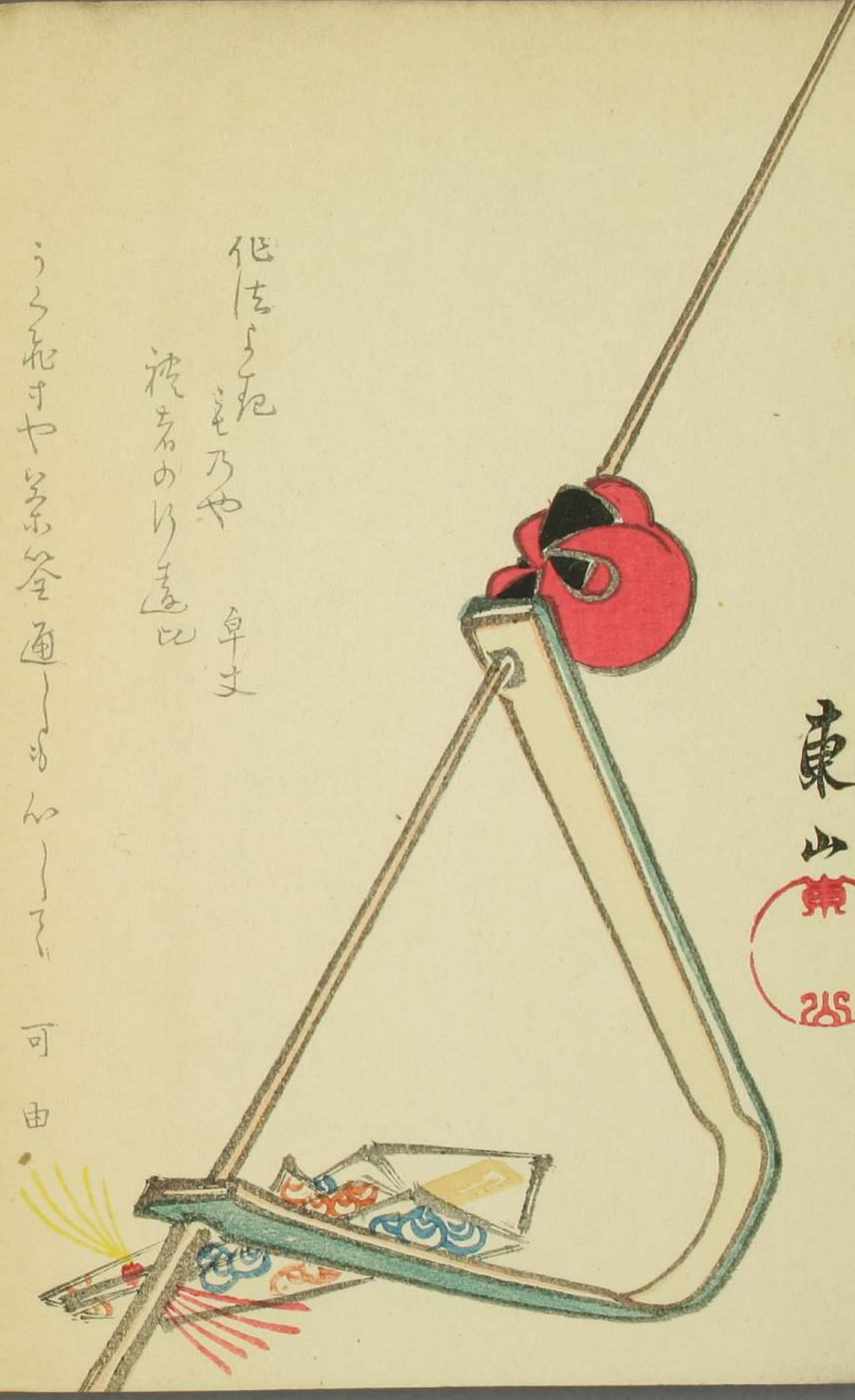
松枝よのこくそ葉のさむさう好
山朴

をささく人々又あはれさう
身外

東うそあつさうさう
身外

つけたて通る人あつさう
身外

東山
東
265



他法と
毛乃や
卓文
被者のり
遠比

うら花すや
梅折り
門内
鳥
籠
自
賞
庭

福
大
ゆ
鳥
来
西
巷

去
明
ま
梅
時

雪
林
坡

申の書

やりさう
 海山も
 文乃
 お乃



帆乃
 松乃
 吾乃
 野乃
 夕乃
 昔乃



一辰の事

十
 春
 貴



翠崖

稻妻や元覺のいろ山乃能 水推
 鳴るや板戸ふまはる處の玉 東海
 樽の明や夕飽社々少生先 芦船
 勝とり乃怪ていろくお櫻西 松巻

宮社獲て

信田の田うきわうそく免や虫送り

信田の山ゆとくそ

とら秋や名くも常りらほ小庭

庚申初秋

春湖

悠平

松
 秋
 三
 三



大岩山へ修して

秋風や人の

悠平

捨つてくればの糸

漕ぎせらふよこさるあま

和全

すゝはらふ

まわれせぬ 秀州 入流る辰の

こゝろ又々

梅

二穀の穂

海りき

梅

〜はな〜似〜

魚和

さつこめあはれ

為成

〜る〜るや夕おまふ

花柳をたよまふ

春白河のまへも 起文 名月やうらなは 克哉

えんこー秋のくれ

臨も回ー臨

松ほもほしき

さむしきやうり

小梅

毫の巻ふふ三浦 悠こちる柳

新抄にものハ 杉青 麻竹巾

友美更

葉山子おん〜〜

草鞋をけい

幽庭

菰た〜

甲子七秋

茅の茶のふもとを渡るしきるる 晴池

小屋

新言し 望まらるる月 塞馬
余波ちくく月きのかりて言ふし 松朗
待よひや月のちらしのせきとてい 松朗
乞ひくの海とてい 稀や 小屋 月 蘭所

良夜

名月や生葉もやは茶味し 蘭所
月と青ともむや茶木の魚とてあく 松朗
さほ椽の言も月のかりりこゝろか 松朗
岬の戸やはは月とありのちり 塞馬

既至

川をいさよふ言をいさよふ 松朗
いさよふもいさよふ一坂のかりとてい 塞馬
ふかきもいさよふのけひもいさよふ 茶山
いさよふやいさよふ水のたるといさよふ 松朗

立待

きらきらやまのりの通ふ上 茶履 遊外
立待や茶のひらつ竹とてい 松朗
いさよふやいさよふいさよふ 松朗
立待やいさよふいさよふ 茶山

居待

茶の言もいさよふいさよふ 蘭所
ほあかりやまのけとてい 松朗
たきつ湯よとてい 松朗
いさよふもいさよふいさよふ 松朗

麻姑

手はくくやまの月代もさそぬ山 松朗
竹とさるふもさる川 藤子ら月 蘭所
舞えまらねやの月もあしあ此月 松外
かあはのえやんえそあし 月の冷 塞馬

雪中

出ぬら雨ふも月 雪中 雲
音のふふ雨のささささいさうと 遊外
澄まきさ月やま中のさ 松外
まゆや月も海山よつさささ 松朗

木のせがれ

新枝さるふはさる葉やほら折

堅田夜泊

候中をささささささささささ

古井哉

ささも老ぬさハ了そさささうけ

吉羽山

ささはとたけつさささささ

芭蕉ささささささ

ささささささささささささ

かき

水と松乃さささささささ

新のあささ田植ぬくささ床凡が

申初夏

木蓮草

時多^レ位
多^レなる^レ初^レ言^レか
老^レの^レ那^レも^レ新^レく
さ^レや^レく^レ白^レ木^レ権



そ^レの^レり^レて^レの^レ川^レ

愛^レ山

穢^レ物^レの^レ名^レふ

似^レ合^レて^レ也^レ最^レ穢

果^レ若

法^レ心^レ西^レ平^レの^レ口^レ

芥^レ子^レの^レや^レ子^レの^レき^レ芝^レ蔭^レの^レ如^レ

板^レ并

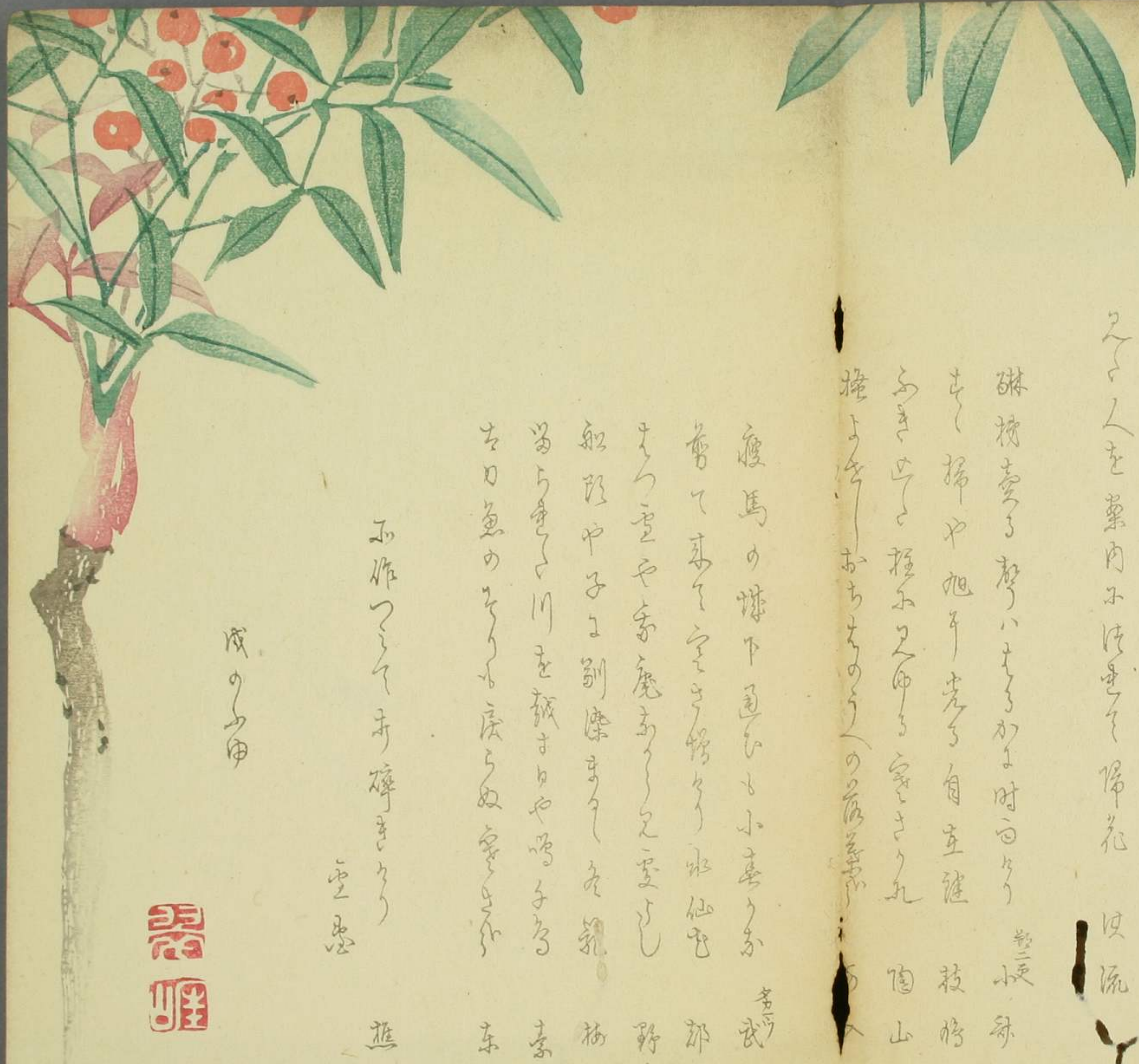
獨^レ坐^レ清^レ月

吹^レ中^レの^レ松^レを

お^レも^レ平^レの^レ存^レの^レ如^レ

全

成^レの^レ路



陸中を通さぬを一ふら 極臺

誠政初冬

時のるり合りり兼と重衣 北房

枇杷の葉は昔の余味よきゆ白 悠車

神楽の只り一筋のみそ是障 秋雄

又一人を薬内一ははる一障花 日流

琳瑯壺一響ハたハるハかハしハ時ハ白ハりハ 兼三ハ小ハ舟

とく掃や旭ハりハ去ハるハ自ハ在ハ誰ハ 枝竹

ふきハとハとハ極ハふハ又ハ伸ハるハ空ハさハくハ丸ハ 陶山

権ハよハとハとハおハちハとハのハうハのハ落ハ葉ハ あり

瘦馬の膝下通ハむハもハ小ハ春ハうハか 若山 武重

昔ハてハ其ハをハ空ハさハ修ハるハ水ハ仙ハ也 那需

とらハ空ハやハ余ハ庵ハあハくハ又ハ空ハとハし 野牛

船路や子ハはハ別ハ際ハまハりハ冬ハ籠 梅窓

留ハらハきハとハ川ハをハ板ハさハりハやハ鳴ハ子ハる 素尾

古ハ日ハ魚ハのハそハとハもハ床ハらハぬハ空ハとハしハ 赤岳

ふ作ハつハとハとハ舟ハ碎ハきハりハ 燕宇

空之忠

成の少甲





母 野乃

由 野乃

子 野乃

子 野乃

子 野乃

子 野乃

子 野乃

子 野乃

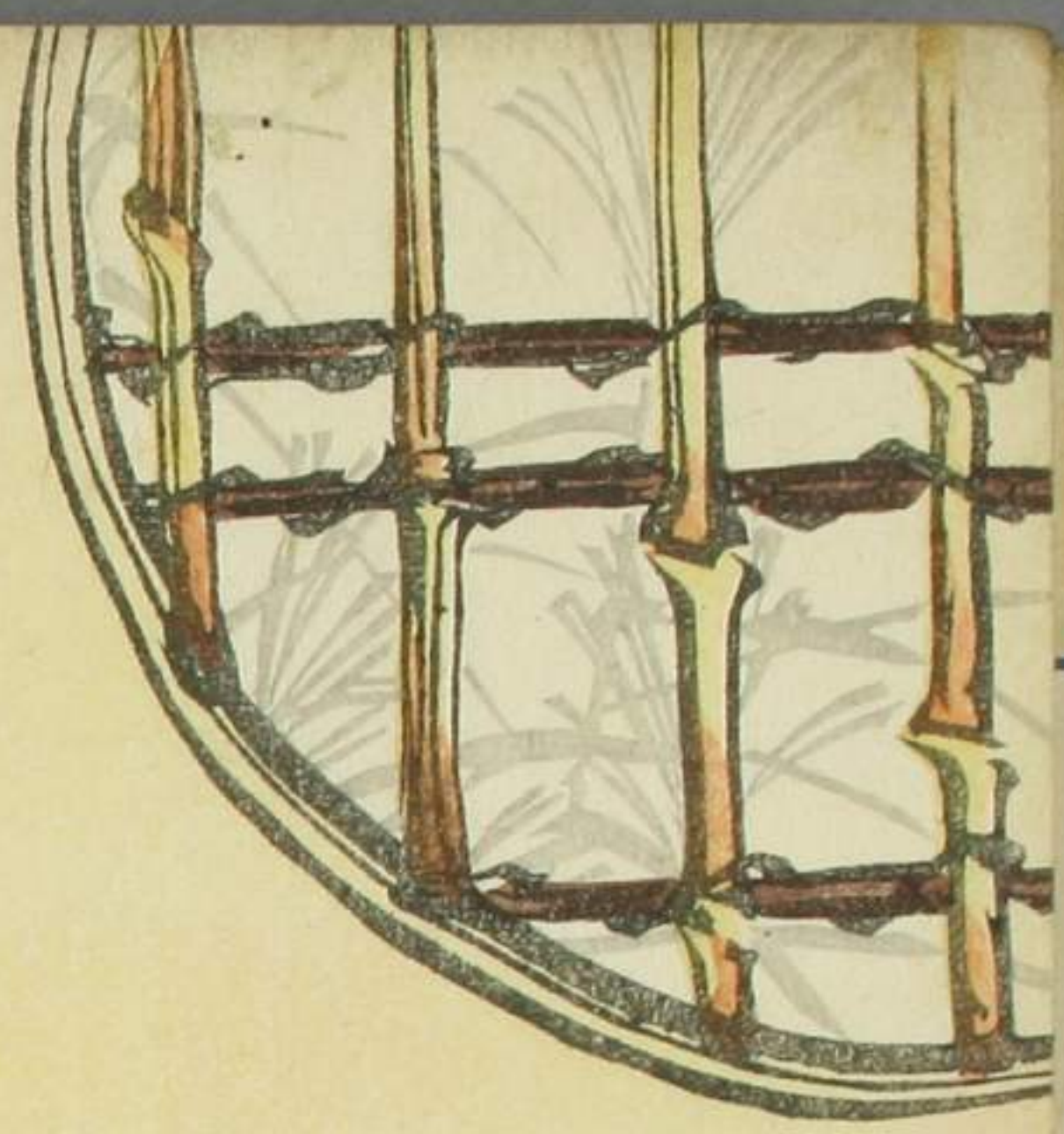
柳舟

市 中 を 赤 花 の 色 や 産 け け

音 函

辛酉の秋

實籾屋



山下街よみをと
綿

あゝ人の鳥

冷〜お月と雪

止

といて忍ぬよのあれぞそ うらひきおぬれをちらと それ雨子や志留田の誓 あまよるよ子村やきし 蓬草よき〜ワ〜日のよ 河原や柳みら花みす 梅のまて心ふりおす ゆのうらとと朝き そいのよ初ありさ 昔あけ〜まや 葉もあけ〜ある門 、	房後侍 修平 都君 南守 香雨 賦考 佳琴 浮石 李字 甫立 希云
---	---

茶室三丁お山

悠平
 夕の霞
 舟の影
 舟中の春

春湖
 幽入
 柳の影
 柳の影



鶴雄
 其有
 雅居
 有馮

可雄
 其有
 雅居
 有馮

柳苑
 其有
 雅居
 有馮

梅嶺
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

申の終
 其有
 雅居
 有馮

